



(有)中野製作所
尼崎市



社長
戸井 昌弘

ものづくり環境高度化等
専門家派遣事業を活用して

- 社内のIT導入が進展した
- 設備や在庫の状況を見える化した
- 業務効率改善や残業減に効果



UVプリンタから印刷した製品を取り出します

樹脂製品作りのプロ集団 IT導入で業務効率が大幅に進展

オリジナル製品でBtoCにも注力

「樹脂・プラスチックの加工と製造を行うプロフェッショナル集団」を掲げる同社。工場には汎用旋盤、マシンングセンタ、3D・UVプリンタなど多様な設備がそろい、樹脂の加工から印刷までを手がけることで幅広いニーズにえています。

「かつてはプリンタの精密部品をはじめとする試作品の製造が主体でしたが、2008年のリーマン・ショックで仕事が減り、量産品も受けるようになりました」と戸井昌弘社長。量産品としては医療用検査装置やリチウムイオン電池の生産ラインに使われる樹脂部品などを製造しています。

リーマン・ショック後、引き手の壊れたチャックをプラスチック部品に代えられないかというメーカーの依頼に応え、樹脂製のアタッチメントを装着し、引き手を簡単にカスタマイズできるようにした「トイチャック」を開発。これをきっかけにBtoCビジネスにも進出。^{トイクラフト}「Toy Craft」のブランドで、尼崎城のキーホルダーやアクリルスタンドなどオリジナルの樹脂製品の製造・販売を本格化します。「BtoBと並ぶ事業の柱に育てていき

い」と意気込みます。

二次元コードを活用し情報共有

「トイチャックにGPSを付ければ、子どもやお年寄りの位置情報確認に使えるのではないか」。そう思いつき、実現の可能性を探っていた時に、ひょうご産業活性化センターの専門家派遣事業を知り、相談。来訪した専門家に工場内を見てもらったところ、「紙で行っている情報共有のIT化に取り組んでみては」とアドバイスを受け、早速実践しました。

従来は生産量や不良品数については毎日午前、午後、終業時の3回、一人一人に紙に書いて報告してもらい、毎月末になった紙を集計、分析していましたが、新たに機械による集計方法を導入。設備ごとに設けた読み取り装置に、各社員に割り当てた二次元コードと、製造中の部品伝票の二次元コードを1日3回かざすことで、自動集計できるようにしました。また、各設備の空き状況や入庫・出庫情報を工場内に置いた大型モニターで見られるようにしました。

「1人当たりの生産効率がグラフで表示され、また、設備の稼働状況や在庫の状況もリアルタイムで見られる

制度利用の流れ

2022年4月上旬

専門家派遣要請書を
当センターに提出

4月上旬

専門員からヒアリング
を受ける

4月中旬

依頼する専門家を
選定

5月～9月

専門家から助言や
計画提案を受ける



読み取り機に社員カードをかざします



「Toy Craft」ブランドの製品

ようになりました。生産計画が立てやすくなったほか、情報の共有化により在庫の無駄を減らすことができ、残業、コストの削減につながっています」と戸井社長。今後はさらに業務の効率化を図り、年間休日数の増加につなげようとしています。

有中野製作所

尼崎市潮江5-7-5 T 06-6421-1071

●代表取締役/戸井昌弘

●事業内容/樹脂・プラスチック加工、オリジナルグッズ製作

H <https://nakano-s.co.jp>

ものづくり環境高度化等 専門家派遣事業

AIやIoT技術等を活用し、ものづくり環境の高度化に意欲的に取り組もうとする県内中小企業に専門家を無料で派遣。取り組み過程に応じて助言をしたり、企画を提案したりします。

【対象業種】

各種製造業、化学工業、鉄鋼業、情報サービス業、インターネット付随サービス業、技術サービス業など

利用メリット

- 年3回まで専門家の来社を依頼できます(1回3時間程度)
- AIやIoT技術等を活用することで生産性の向上、業務の効率化など経営基盤の強化を図れます

問ひようご産業活性化センター取引振興課

T 078-977-9074

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ

あなたの本を

「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
 KOBE 自費出版 web
 こちらから



自費出版

見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください

TEL. 078-362-7140

✉ jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp



神戸新聞総合出版センター
 株式会社 神戸新聞総合印刷
 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7